

			な　　か　　ちよう 那　　賀　　町			令和2年国勢調査		人　口		7,367　人				
								世帯数		3,187　世帯				
			所在地　〒771－5295 那賀郡那賀町和食郷字南川104番地1		庁舎竣工年月			年齢別人口		0歳～14歳　15歳～64歳　65歳以上 559人　2,981人　3,808人				
								高齢者比率		51.8　％				
TEL　0884－62－1121			交通機関 JR牟岐線桑野駅から徳島バス南部20分			平26 1　月		面　積		694.98　km ²				
								地　域　指　定		⓪ ⓫ ⓬ ⓭ ⓮ ⓯ ⓰ ⓱ ⓲ ⓳ ⓴ ⓵ ⓶ ⓷ ⓸ ⓹ ⓺ ⓻ ⓼ ⓽ ⓾ ⓿				
FAX　0884－62－1177								類　型		Ⅱ　－　0				
URL			https://www.town.tokushima-naka.lg.jp/											
町　長		はし　もと　ひろ　し　任 橋　本　浩　志		(1期目) R9.　4.　25		議　長		ひさ　かわ　はる　じ　ろう 久　川　治　次　郎		議員任期		R7.　10.　31		
副町長		に　い　ひろし　宏　期 新　居		R9.　9.　26		副議長		かしわ　ぎ　がく　岳 柏　木						
職　員　数 (R6. 4. 1)				党　派　別 条　例　定　数　14人 (平成27年6月22日)		自　立　国　公　共　維　社　れ　諸　無 民　民　民　明　産　新　民　い　派　属		現　員　14人		1		13		
普　通　会　計		239人												
公営企業会計合計		62 301												
令和6年ラスパイレ指数		95.3												
令和5年度の年度備公状況	小　学　校	中　学　校	市保町村立所	市幼稚立園	市町村立認定こども園	児童館	図書館							
	6	4	0	0	4	0	1							
	公営住宅等	都市公園	公民館	体育館	プ　ー　ル	病院、診療所	市民会館、公会堂							
	337	0	20	14	2	6	0							
行政機構	町　長――副町長――		総務課					議　会――議会局						
			会計課――検査室					監査委員――事務局						
			みらいデジタル課					選挙管理委員会――事務局						
			ケーブルテレビ課					固定資産評価審査委員会						
			防災課					農業委員会――事務局						
			税務保険課					教育委員会――事務局						
			住民課――地域振興室					――相生森林美術館						
			環境課――クリーンセンター、衛生センター					――給食センター						
			にぎわい推進課					消防本部――消防署――上流出張所						
			農業振興課											
			林業振興課											
			建設課											
合併の経過		すこやか子育て課――保育園、認定こども園、子育て支援センター												
		保健医療福祉課――病院、診療所、保健センター												
		相生支所――地域振興室												
		上那賀支所――地域振興室――平谷出張所												
		木沢支所――地域振興室												
		木頭支所――地域振興室												
		明治22年10月1日　町村制施行　鶯敷村、相生村、延野村、日野谷村、沢谷村、坂州木頭村、海部郡奥木頭村、海部郡上木頭村となる。												
		明治41年7月20日　鶯敷村が鶯敷町となる。												
昭和8年1月1日　海部郡奥木頭村を木頭村に改称。														
昭和18年11月1日　坂州木頭村を坂州村に改称。														
昭和26年1月1日　海部郡木頭村及び同郡上木頭村を那賀郡に編入。														
昭和30年4月10日　坂州村、沢谷村が合併、木沢村となる。														
昭和31年9月30日　相生村、延野村、日野谷村が合併、相生町となる。宮浜村、平谷村が合併、上那賀村となる。														
昭和32年1月1日　上木頭村の海川地区を上那賀村へ編入合併、上那賀町となる。木頭村、上木頭村（海川地区を除く）が合併、木頭村となる。														
平成17年3月1日　鶯敷町、相生町、上那賀町、木沢村、木頭村が合併、那賀町となる。														

地勢

西に剣山を望む徳島県南東部、那賀川の中上流域に位置し、東は阿南市、西は高知県に隣接している。面積は徳島県の約1/6にあたる695kmあり、その内約95％を山林が占める。年間平均気温は13.5℃であるが、内陸部のため、朝夕の寒暖差が大きい。また、年間平均降水量は3,159mmで、日本有数の多雨地域である。産業は、地勢を生かした林業や、茶業、花卉、ゆず等の農業が中心となるが、豊かな自然を生かした観光も主産業の1つである。

域の特徴

農業

販売農家数
433 戸

自給的農家数
467 戸

経営耕地面積
30,204 a

林業

国有林面積
4,413 ha

民有林面積
61,547 ha

人工林率
76.5 %

漁業

漁港数
— 箇所

漁獲量
— トン

出荷額
— 百万円

工業

事業所数
21 箇所

従業者数
649 人

出荷額
81,983 百万円

商業

事業所数
101 箇所

従業者数
308 人

年間販売額
4,228 百万円

特産品等
ゆず、番茶、オモト、ハ
ウスイチゴ、シイタケ、
スタチ、花木、山菜、杉、
松

行政の目標色

平成17年3月1日、鶯敷町、相生町、上那賀町、木沢村、木頭村が合併し、那賀町が誕生した。「住民が互いに手をたずさえ、自分達の手で創る那賀町」を新町におけるまちづくりの基本理念とし、「住む人、来る人に魅力いっぱいのまち」を新町の将来像とした。その実現に向け、自然環境に配慮したやさしいまちづくり、だれもがゆとりの中で安心して生活できるまちづくり、すべての人にやさしい福祉のまちづくり、みんなでつくる個性と活力があふれるまちづくり、すべての人の個性や創造性が息づく教育文化のまちづくり、地域の特性を活かしてさまざまな産業が育つまちづくりをまちづくりの目標とした。

長期計画

基本構想

平成27～令和6年度

基本計画

令和2～6年度

共同処理事務

老人ホーム、議会議員公務災害、消防非常勤職員等の公務災害・報償金等、退職手当、非常勤職員公務災害、滞納整理、後期高齢者医療事務

予 算 規 模 （ 普 通 会 計 当 初 予 算 ）

令和6年度(a)

9,516,985 千円

令和5年度(b)

10,687,111 千円

伸び率 $\frac{(a)}{(b)} - 1$

△ 10.9 %

重点事業

令和6年度予算

千円

令和5年度実績

千円

1

(仮称) 相生地域交流センター新築事業

403,887

1

那賀町総合体育館建設事業

1,592,137

2

地域デジタルプラットフォーム構築事業

53,317

2

消防団詰所新築事業

62,754

3

スポーツ教室等開催委託料

18,874

3

チップ工場移動式チップ購入費

99,000

4

コンビニ交付サービス導入委託料

14,841

4

(仮称) 相生地域交流センター新築事業

90,329

5

地域医療体制の充実

373,134

5

地域活力好循環事業補助金

95,000

令和5年度決算状況（普通会計）

収支

歳入総額

12,328,487 千円

うち地方交付税

5,431,952 千円

歳出総額

11,589,917 千円

うち普通建設事業費

3,332,479 千円

歳入歳出差引

738,570 千円

実質収支

417,684 千円

指標等

財政力指数

0.20

経常収支比率

89.0 %

財政調整基金

3,713 百万円

減債基金

2,421 百万円

その他特定目的基金

3,922 百万円

地方債現在高

13,153 百万円

令和5年度地方公営企業の状況

区分

内 訳

法適用企業

事業名

工業用水道事業

病院事業

経常収支比率

148.7 %

89.5 %

%

%

%

%

法非適用企業

事業名

簡易水道事業

農業集落排水事業

林業集落排水事業

介護サービス事業

収益的収支比率

122.9 %

121.7 %

116.0 %

100.0 %

%

健全化判断比率（R5年度決算）

令和5年度市町村税の状況

実質赤字比率

— %

地決

市町村民税

純固定資産税

そ の 他

計

連結実質赤字比率

— %

方算

409,053 千円

422,356 千円

155,106 千円

986,515 千円

実質公債費比率

8.6 %

徴収率

市 町 村 民 税

純固定資産税

税目計（国保税を除く）

将来負担比率

— %

99.1 %

95.7 %

97.6 %